

埼玉大学創立60周年記念事業

歴史で綴る埼玉大学企画展



「埼玉県師範学校(1874～1951)から浦和レッズまで」

会 期:11月26日(木)～12月10日(木) 10:00～16:00 土・日を除く
(但し、11月28日(土)は開催)

会 場:教育学部コモ棟1階ギャラリー

主 催:教育学部歴史展示事業委員会(教友会(教育学部同窓会)、埼玉県立歴史と民俗の博物館、
教育学部、教育学部附属学校)

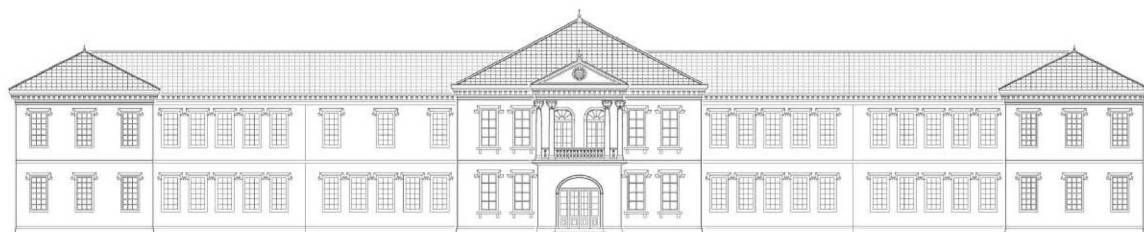
協 力:浦和レッドダイヤモンズ

埼玉大学は今年創立60周年を迎えました。これを記念して埼玉大学は今年一年間、埼玉県民やさいたま市民の皆さま、埼玉大学の卒業生の皆さま、現役の学生・教職員にとって有意義なさまざまな企画を実施しております。本企画もその一環です。埼玉県立歴史と民俗の博物館の全面的なご支援を受けつつ、また浦和レッズのご協力を得て、教育学部同窓会の教友会、附属学校、教育学部が主催しております。

教育学部は、埼玉師範学校以来の伝統を引き継ぎ、教員養成学部としての社会的責務を果たしてきました。埼玉師範学校はその前身が明治7年創立といえますから、そこから数えると埼玉大学教育学部は135年の伝統を有することとなります。

どうぞ皆さまもしばしの時間、130有余年にわたる埼玉の教員養成の歴史、並びに100年を超える埼玉サッカーの歴史をじっくりと味わってください。

埼玉大学長 上井 喜彦

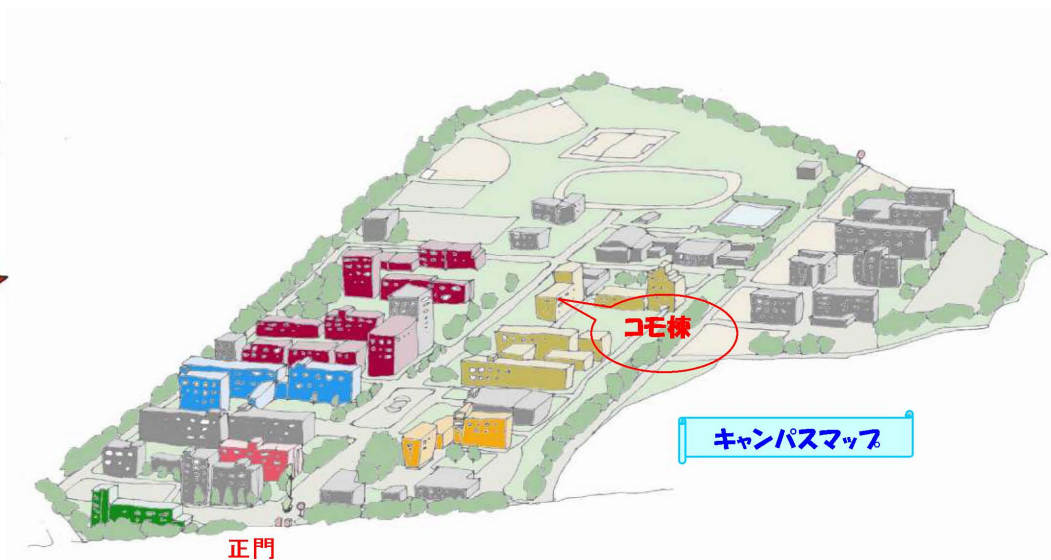


明治11(1878)年 埼玉県師範学校
新校舎「鳳 翔 閣」 稻荷山(浦和区高砂3丁目)に建立

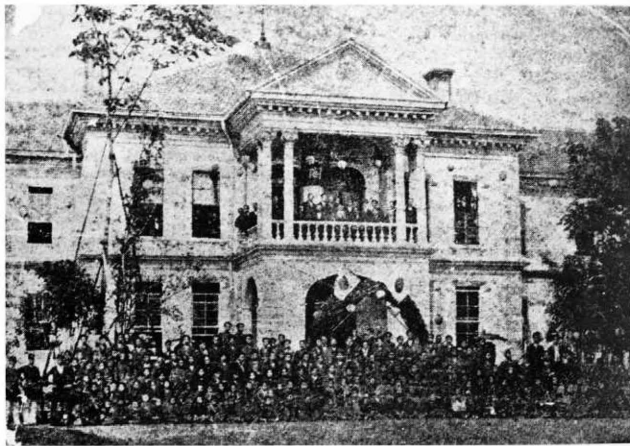
復元図



浦和レッズ
エンブレム



明治11(1878)年 新校舎「鳳翔閣」としての使用を前に
明治天皇の東海北陸巡幸の宿舎となり、バルコニーの掲額
作成のため太政大臣三條実美により「鳳翔閣」と書される



明治12(1879)年 師範学校開校式記念写真
「鳳翔閣」の額がバルコニーに掲げられている



「教化風行文光圭照」の額が鳳翔閣建物玄関掲額として第二代埼玉県令白根多助の書により作成される



昭和6(1931)年 埼玉県女子師範学校 「正門」



女子師範学校「運動会」(昭和2(1927)年)